

阿曾浦漁場環境調査

観測日時 令和4年7月4日月曜日 9時

天候 雨
観測 南島種苗センター

観測地点 (水深)	水深 (m)	水温 (°C)	溶存酸素 (mg)	比重 (‰)	プランクトン (細胞/ml)	
1. 岸信夫 さん前 (16.1)	1	25.2	6.6		珪	600
	3	23.9	6.8	33	珪	180
	5	23.7	6.7		珪	330
2. 大江 (13.0)	1	27.5	6.1		珪	200
	3	24.5	6.6	34	珪	380
	5	23.7	6.6		珪	190
3. 道方 (10.6)	1	26.3	6.3		珪	0
	3	23.8	6.5	34	珪	90
	5	23.2	6.0		珪	0
4. 毛無 (18.2)	1	26.3	6.8		珪	250
	3	24.2	6.8	34	珪	190
	5	23.7	6.3		珪	90
5. この浦 (中央) (13.8)	1	26.0	6.3		珪	550
	3	25.1	6.8	34	珪	330
	5	24.7	6.4		珪	400
6. この浦 (奥) (9.9)	1	26.1	5.9		珪	1020
	3	24.8	5.6	34	珪	100
	5	24.5	4.3		珪	420
7. テラマル (18.5)	1	23.7	6.6		珪	490
	3	23.4	6.6	34	珪	930
	5	23.4	6.6		珪	400
8. カマバ (12.3)	1	23.6	6.0		珪	180
	3	23.4	5.8	34	珪	0
	5	22.9	6.0		珪	410

備考 「珪」は珪藻類です。(二枚貝の餌等になります。)
今回検出された珪藻類の種類については「キートセロス属」が多数でした。

溶存酸素量が低い場所がありますのでご注意ください。

※比重(塩分濃度)は塩分濃度計(ATAGO MASTER-S/Mill α)で測定し、
値は‰(パーミル)表記とさせていただきます。
南伊勢町沿岸域の海水の塩分濃度は33‰前後が基準となります。

観測は週に1回の予定で行い、臨時観測には対応しますのでご連絡ください。

観測 南島種苗センター